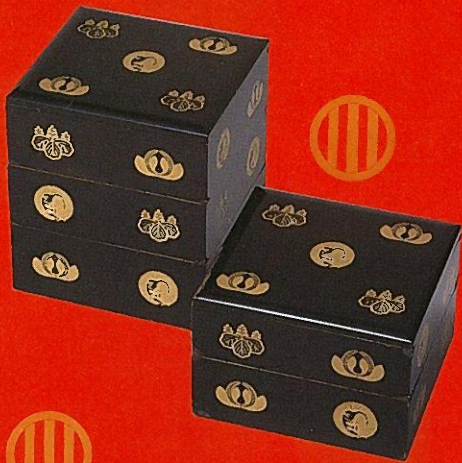


テーマ展 3

# 主藩関 田村家の 文物



紺糸威胴丸具足  
(一関市指定文化財)



黒漆塗車前草五七桐巻龍紋散金蒔繪重箱



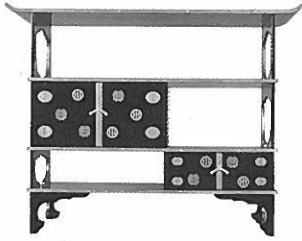
富士山図 田村建頼筆

令和二年 1.25 [土] ~ 3.22 [日]

一関市博物館  
ICHINOSEKI CITY MUSEUM

岩手県一関市殿美町字沖野々215番地1  
TEL 0191-29-3180 FAX 0191-33-4006  
<https://www.city.ichinoseki.iwate.jp/museum/>

# 一関藩主田村家の文物



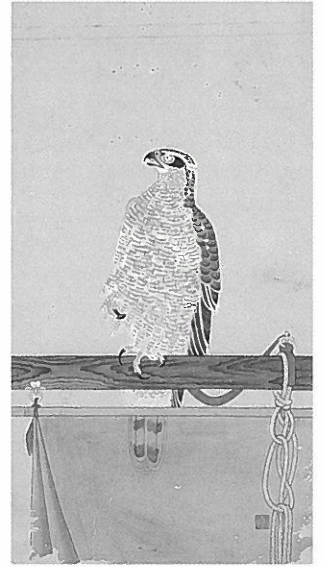
竹雀丸三引紋散金蒔絵厨子棚



車前草五七桐丸三引紋散金蒔絵懸盤

**天** 和2(1682)年に入部して以来、明治4(1871)年までの約190年間にわたり一関藩を治めた田村家。初代藩主建顕は学問や文芸をこよなく愛し、以後の歴代藩主は、学問の振興を図りました。その成果として、家臣や庶民層も学問に親しむようになり、和算家千葉胤秀、大槻玄沢をはじめとした大槻三賢人等を輩出しました。田村家の育てた文化や学問に対する熱意は、今を生きる私たちにも影響を与えています。

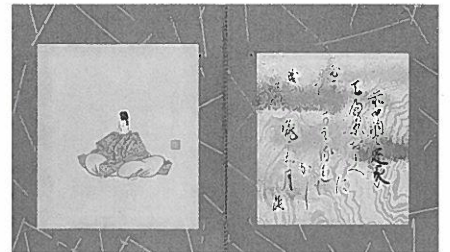
本展覧会では、好学であった初代一関藩主田村建顕をはじめとして、歴代藩主たちの文化人としての一面を古文書、武具、文芸など田村家ゆかりの文物から紹介いたします。



鷹之図 田村村頭筆



朱塗海老鞘巻拵および剣(一関市指定文化財)



田村建顕手鏡

## 講演会

### 「一関藩のしくみとすがた」

講師 大島晃一氏(県南史談会幹事長)  
 日時 2月22日(土)13:30~15:00  
 定員 一般100名(要申込)  
 参加料 無料

## 展示解説会

1月25日(土) 11:00~11:40、13:30~14:10  
 1月26日(日) 11:00~11:40、13:30~14:10  
 2月22日(土) 15:10~15:50  
 2月23日(日) 11:00~11:40、13:30~14:10  
 3月21日(土) 11:00~11:40、13:30~14:10  
 3月22日(日) 11:00~11:40、13:30~14:10  
 申込不要、入館料が必要です

## 一関市博物館

ICHINOSEKI CITY MUSEUM

〒021-0101 岩手県一関市蔵美町字沖野々215番地1  
 TEL 0191-29-3180 FAX 0191-33-4006  
<https://www.city.ichinoseki.iwate.jp/museum/>

開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30まで)  
 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)  
 入館料 一般 300円(240円)  
 高校生・大学生 200円(160円)  
 中学生以下 無料

次の方々の入館料は免除となります ①障がい者・介護者の方(障がい者手帳などを提示願います。) ②65歳以上の一関市民の方(年齢・住所が証明できるものを提示願います。)

共通入場券 1年間有効1,000円/10日間有効500円

※有効期限内に限り、何度でも対象施設に入場可能  
 (一関市博物館、芦東山記念館、石と黄治のミュージアム、大龍キリシタン殉教公園)

## 交通案内

[自動車] 一関ICより西へ約7分(5km)、一関駅より西へ約17分(9km)  
 [路線バス] 一関駅前9番乗り場蔵美溪方面行約20分(蔵美溪バス停下車徒歩7分)



公式サイト